

Welなかがわ

ウェル WelはWelfare(ウェルフェアー)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会 第64号 発行/2016.6

中川区認知症ケアパスが完成しました!

「認知症になるとどうなるの?また、本人や家族、周りの人はどうしたらいいの?」
 「認知症になったらどんな制度やサービスが使えるの?」

中川区での認知症支援に役立てるために、検討会議を開催し、関係者や当事者の協力を得て、中川区版の認知症ケアパスを作成しました。

「認知症ケアパス」とは、本人や家族、地域の方が認知症になった場合に、認知症の症状や生活レベルの低下にあわせて、いつ、どこで、どのような医療や介護サービスを受けることができるのか、具体的な機関やケア内容等を、あらかじめ、認知症の人とその家族に提示するものです。

この「中川区認知症ケアパス」は中川区内のいきいき支援センターや区役所・支所などでも配布しております。ご興味のある方はお気軽にお問合せ下さい。

誰もが、認知症になっても安心して暮らせるまち なかがわ

中川区 認知症のしおり

(中川区 認知症ケアパス)

名古屋市内では、現在、認知高齢者の10人に1人(約10%)が認知症で暮らしが必要になると推計されています。認知症は誰もかかりうる身近な脳の病気です。私たちのまち中川区では、認知症になっても誰もが安心して暮らせるよう様々な取り組みが実施されています。

このしおり(中川区認知症ケアパス)では、ご自分やご家族、ご近所の方が認知症になった時に、認知症の進行にあわせて、いつ、どこでといった医療・介護サービスを判断することができるよう、具体的な機関やケア内容を紹介します。

認知症の症状にあわせて「療養の中心がまよひケアセンター」…………… P2、3
 認知症の専門医・看護士、心の専門家による専門知識…………… P4
 家具転倒防止耐震留具取付サービスのご案内…………… P5
 認知症の予防の場、仲間づくりの場…………… P6
 介護保険サービスなどを利用するには…………… P7
 まずは、お友達と一緒に相談ください。認知症に関する緊急相談窓口…………… P8

進行に合わせて「がまえ」や「ケアのポイント」

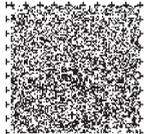
この表は、アルツハイマー病(認知症の進行)と主な症状をもとに作成しています。認知症の原因となる脳の中核部の状態などにより異なる場合があります。今後を予測する際としてください。家族や関係の方が、認知症を察し、進行に合わせて対応していくことが大切です。

認知症の軽い	ひとりで生活ができる	見守りが必要	手助け・介護が必要	常に介護が必要
<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症の初期症状 ● 日常生活に支障がほとんどない ● 認知症の進行がゆっくり 	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症の進行がゆっくり ● 日常生活に支障がほとんどない ● 認知症の進行がゆっくり 	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症の進行がゆっくり ● 日常生活に支障がほとんどない ● 認知症の進行がゆっくり 	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症の進行がゆっくり ● 日常生活に支障がほとんどない ● 認知症の進行がゆっくり 	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症の進行がゆっくり ● 日常生活に支障がほとんどない ● 認知症の進行がゆっくり

認知症の進行に伴って、必要なケア内容も変わります。このしおりを参考に、ご自分やご家族の状況に合わせて、適切なケアを受けましょう。



中川区認知症ケアパスが完成しました……………	1	「地域の底力を応援」助成事業のご案内……………	5
平成28年度事業計画・収支予算/賛助会員募集……………	2	ブックスタート事業がはじまります!……………	5
家具転倒防止耐震留具取付サービスのご案内……………	3	福祉体験学習申込みの手引き……………	5
部門間連携の取り組み……………	3	サマーボランティアスクール参加者募集……………	6
なかがわポラセンだより……………	4	はつらつ長寿推進事業(みつば会)……………	6
地域支えあい事業レポート……………	4	寄付のお礼……………	6



SPコードを載せました。

平成28年度
中川区社会福祉協議会

事業計画



①地域福祉推進事業

- ★地域福祉推進協議会活動への助成・支援
- 地域力再生による生活支援推進事業(市委託事業)の実施
- ★公開プレゼンテーションによる地域福祉活動への助成
- 福祉のまちづくり研修会の開催
- 高齢者等サロンの整備等推進事業(市委託事業)の実施
- 緊急時安否確認(鍵預かり)モデル事業の実施

②ボランティア活動推進事業

- ボランティアセンターの運営(ボランティアに関する相談、ボランティア活動保険の受付等)
- 家具固定ボランティア養成講座への協力
- サマーボランティアスクールの開催
- ★初級手話講座の開催
- 学校等における福祉教育への支援
- 災害ボランティアグループの活動支援

③高齢者福祉事業

- 名古屋市高齢者はつつ長寿推進事業の実施
【名古屋市委託事業(2期制)2月・8月に参加者募集】
- ふれあい給食サービス事業への助成・支援
- ★ひとり暮らし高齢者等に対する寝具洗濯乾燥サービス事業の実施
- 耐震留具取付サービス事業の実施
- 学区敬老行事への助成
- ★老人クラブ実施事業への助成
- 車いす・車いす対応車・福祉用具等の貸出

④障がい者福祉事業

- ★中川区福祉ふれあい広場の開催
- ★障がい者(児)関係団体実施事業への助成
- 障害者自立支援連絡協議会への参画

⑤児童福祉事業

- ★子ども会活動、保育園、留守家庭児童育成会等の実施事業への助成
- 子育てサロン・サークル活動への支援
- 子育て支援ネットワーク連絡会への参画
- ブックスタート事業の実施

⑥低所得者福祉事業

- 生活福祉資金の貸付【愛知県社協委託事業】

⑦福祉団体への助成事業

- ★民生委員児童委員協議会始め福祉関係団体等実施事業への助成

⑧中川区在宅サービスセンターの運営

- 研修室・ボランティアルームの貸出
- ボランティアルームへのコピー機設置

⑨広報啓発事業

- ★広報誌「Welなかがわ」の発行(年4回)
- ホームページの運営
- ブログ「なかがわ和輪話(わわわ)」の運営

⑩第3次地域福祉活動計画

- 「なかがわ福祉まごころプラン3」の実施

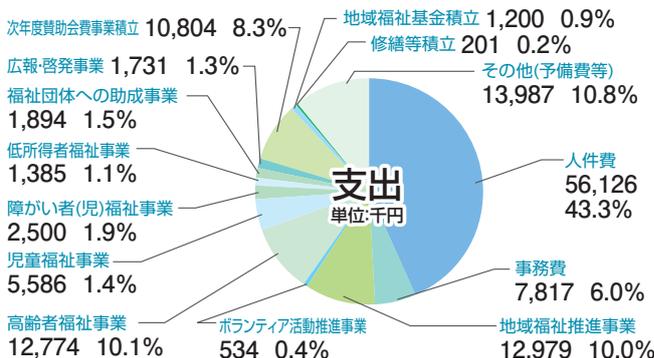
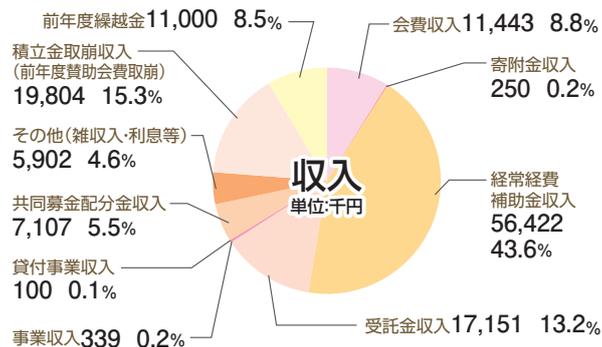
⑪その他の取り組み

- 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力
- 中川区西部いきいき支援センター・中川区介護保険事業所への運営協力

●は賛助会費を財源とした事業です。★は共同募金配分金を財源とした事業です。

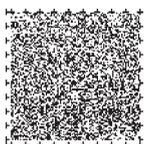
平成28年度 収支予算

総合計 129,518,000円



平成28年度賛助会員募集&平成27年度実績報告

中川区社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるために賛助会員を募集しています。皆さまからご協力いただいた賛助会費は地域の様々な福祉活動に活用させていただきます。



年会費

- 個人会員 1口 1,000円
- 法人・団体会員 1口 5,000円

27年度実績
内訳

賛助会費収入額 10,843,423円
個人会員 6,356件 8,868,923円
法人会員 434件 1,974,500円

本年度もみなさまのご理解とあたたかいご協力をよろしくお願いたします。

※賛助会員への加入は強制ではありません。本会の趣旨にご賛同いただける皆さまのご協力をお願いいたします。

家具転倒防止耐震留具取付サービス

自分の身は自分で守る！ できるところから大地震への備えを
家具が倒れないように、防止しましょう！

大規模な地震により家具が転倒すると、その下敷きになってケガをしたり、逃げ道をふさがれて、避難ができなくなってしまう。大地震が起きた際の家具の転倒を防止するために、家具を柱や壁に金具などで固定する事業を実施しています。

- 対 象
- ① 65歳以上のひとり暮らし世帯
 - ② 65歳以上の方のみの世帯
 - ③ 65歳以上の方と障がい者の方のみの世帯
 - ④ 65歳以上の方と18歳未満の方のみの世帯
 - ⑤ 障がい者の方のみの世帯

※対象とならない方でも、(公社)名古屋市シルバー人材センター
南部支部で取付をしています(有料)。
問い合わせ先: 電話番号 (052) 671-3161 (見積無料)



取り付け箇所 利用申込者の寝室などにある、災害時危険だと思われる家具で、
半日程度の作業で取り付け可能なもの。

費 用 **工事代は無料** (金具などの材料費は申込者負担)

申込方法 本会の窓口または電話でお申し込みください。
(ただし、土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)

- 注意事項
- ・実際の取付作業は、(公社)名古屋市シルバー人材センターの会員が行います。
 - ・作業の内容によっては、お引き受けできない場合がございます。
 - ・壁などに穴を開けますので、賃貸住宅の場合、あらかじめ家主の了承を得てください。
 - ・家具が絶対に倒れないという保証はいたしかねます。
 - ・その他注意事項がございますので、詳細は本会までお問い合わせください。

*この事業は、皆さまにご協力いただいた賛助会費を財源としています。

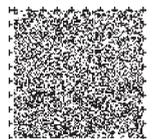
社会福祉協議会の「部門間連携」を進めています!!



中川区の社会福祉協議会には「地域福祉推進」、「地域包括支援」、「介護サービス」に取り組む3つの部門が設置されています。それぞれの得意分野を活かしながら、家庭や学区での困りごとを解決する力を高めるため、「部門間連携」に取り組んでいます。

昨年度は1年をかけて、3部門合同の事例検討会(グループ制)を実施しました。3月にはグループ毎の発表を行い、「個人」の困りごとを「地域」で解決するための働きかけ方などを検討成果として得ることができました。

これからも「部門間連携」に取り組み、社会福祉協議会の総合力で、様々な困りごとの解決に取り組んでいきます。



このコーナーでは、中川区社会福祉協議会で行っているボランティアセンター（ボラセン）事業について紹介します。

なかがわ
ボラセンだより

ボランティア紹介『アトリエ花結 ～hanamusubi～』



中川区を中心に高齢者施設や子ども・親子向けに単発イベントや出張にて花育活動を行っています。（花育とは、花や緑に親しみ育てる機会を通して、やさしさや美しさを感じる気持ちを育むこと。）名古屋市の子育て支援団体としても認可されています。

主催の新谷さんは小さな子を育てるママでもあり、子ども、ママ、パパ、大人、おじいちゃんからおばあちゃんまで世代を超えてお花で笑顔の輪が広がればと活動を開始したそうです。

日本フラワーデザイナー協会の講師でもあり、愛知県の花育ティーチャーに認定されている新谷さん。高価で

綺麗なアレンジメントを作ることが目的ではなく、お花を命ある生き物として生けることで慈愛の心や優しさ、命の大切さなどを伝えたい、また、季節毎のお花を五感を使い自由に生ける楽しさを分かちあえたら、と「お花あそび」の機会を提供しています。

花材費もワンコインや1000円以下の低価格にも応じているそう。

中川区内のデイケアサービスセンターで実施した際には、30分以内の短時間で簡単な物がつくれるよう工夫をし、笑顔あふれる和気あいあいとした時間を過ごされたとのこと。

また、主催イベントではお花の絵本の読み聞かせなどもあり、参加親子さんから、子どもと一緒に触れる機会が貴重だったし、何より子どももとっても楽しかったからまたやりたいという言葉頂き、参加頂ける方の笑顔が励みになります、と話してくれました。

出張やイベントでの「お花あそび」は、中川区社会福祉協議会までお問い合わせください。（アトリエ花結ホームページ<http://atelierhanamusubi.jimdo.com>）



デイケアサービス
センターで実施

地域支えあい事業レポート！

今年1月から八幡学区を加え、区内4学区で実施されている「地域支えあい事業」とは、相談窓口を通じて把握した生活上のちょっとした困りごとを、住民同士の助けあい活動や専門職との連携などによって解決を目指す事業です。

千音寺学区

今回は、千音寺学区で現在取り組んでいる事業の中から2つ紹介します。

①学区全域への広がりを目指して！

学区住民を対象に、「ご近所ボランティア報告会」を3月12日（土）に富田北地域センターで開催しました。今年度も、多くの地域住民の方へ知っていただくため、こうした機会を設けていきます。



②地域住民の交流の場 ～喫茶サロン「せんのにじ」OPEN!～

5月から毎月最終月曜日10～12時に千音寺荘第二集会所周辺で、皆さんが気軽集える場として、喫茶サロンを始めました。

コーヒーを飲みながら、住民同士の交流を図り、併せてちょっとした困りごとなどの相談に応じられる場にもなればと期待しています。



常磐学区相談窓口

毎週水・金曜日 9～12時
常磐コミュニティセンター
TEL 052-363-1255
070-5332-1255

昭和橋学区相談窓口

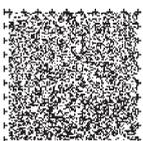
毎週月・木曜日 9～12時
昭和橋コミュニティセンター
TEL 070-5336-1244

千音寺学区相談窓口

毎週火・木曜日 10～13時
富田北地域センター2F和室
TEL 070-5336-1266

八幡学区相談窓口

毎週水・金曜日 13時～16時
八幡コミュニティセンター
TEL 070-5338-8011



上記学区にお住まいで困りごとのある方は、相談窓口までご連絡ください！また、困りごとの解決をお手伝いして下さるボランティアさんも大募集です！

中川区「地域の底力を応援」助成事業のご案内

地域の方が取り組んでいる福祉活動やボランティア活動に対し、皆さんからいただいた赤い羽根共同募金や賛助会費を財源に助成をする事業です。

- 助成対象** 中川区内で、6ヶ月以上福祉活動に取り組んでいるNPO法人、ボランティアグループ・サロンなど(本会から他の助成を受けているまたは予定の団体は除く。原則、下記の公開プレゼンテーションへの出席が必要。)
- 助成種類** ①はばたき事業助成(先駆的・発展的事業助成) 1団体(1事業)あたり 100,000円(上限)
②ささえあい活動助成(住民参加型福祉活動助成) 1団体 20,000円(上限)
- 申請方法** 7/6(水)までに、所定の様式に必要事項をご記入のうえ添付書類を付けて、中川区社会福祉協議会へお申し込みください。事業案内や申請書は、社会福祉協議会や区役所等の公所にあります。また、本会ホームページからダウンロードできます。詳細は、そちらをご覧ください。
- 審査方法** 書類・公開プレゼンテーションによる審査
平成28年7月28日(木) 13:30～(予定) 中川区在宅サービスセンター
※審査員へのアピールタイムが設けられますので、必ずご出席ください。



「ブックスタート」事業がはじまります!

「ブックスタート」事業は、地域に生まれるすべての赤ちゃんに絵本を手渡す子育て支援活動です。中川区社協にいただいた個人篤志家からの寄付金を活用し、保健所で実施される3(4)か月健診で、赤ちゃんとその保護者に絵本をプレゼントするほか、ボランティアによる読み聞かせを実施し、絵本とふれあうきっかけづくりを行います。

「ブックスタート」とは?…1992年にイギリスで始まり、2001年に日本でも開始後、世界各地に広がっています。絵本を読む(read books)のではなく、赤ちゃんに絵本を開く楽しいひとときを分かち合う(share books)きっかけを、すべての赤ちゃんに届けようという活動です。(NPOブックスタート ホームページより)



ブックスタートボランティア養成講座

リニューアルしました!~

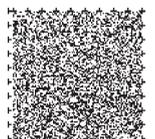
『福祉体験学習申込みの手引き』

中川区社会福祉協議会では、地域で暮らしている障がい者の方を講師として、障がい者の方を支援しているボランティアさんや福祉体験学習をサポートして下さる福祉体験サポーターさんとともに、区内の学校や地域の集まりなどで福祉体験学習を実施しています。

今回、アイメイト(盲導犬)体験、防災講座、認知症サポーター養成講座の3つのプログラムを追加し、リニューアルしました。

福祉体験学習とは、学校で子どもたちだけが行うものではなく、大人も子どもも障がいのある方々との交流を通して、自分とは違う立場の人の気持ちや暮らしを理解し、さらに自分たちには何ができるのか、考えるきっかけになるものです。是非この機会に体験してみませんか?

※『福祉体験学習申込みの手引き』は、中川区社会福祉協議会ホームページからダウンロードしていただくことができます。



サマーボランティア スクール 参加者募集!

学生の
皆さん!



夏休みを利用して、社会福祉施設でボランティア活動してみませんか?
ボランティアに興味のある方は是非この機会にご参加ください。

活動先

区内社会福祉施設(デイサービス・特別養護老人ホームなどの高齢者施設・作業所などの障がい児者施設・保育園などの児童施設)

活動期間

7月25日(月)～8月19日(金)までの4週間のうち、原則として同一週の5日間。

参加対象

中川区内在住または在学の中学生・高校生
連続5日間の活動が可能で、事前研修会(7/20)・事後研修会(8/30)に必ず参加できる方

参加費

無料(ただし、ボランティア保険料250円と交通費・昼食代は各自負担。また、児童福祉施設などで活動する場合は、検便代150円が必要)。

申込方法

6月20日(月)までに、参加募集チラシ添付の所定の参加申込書にご記入の上、郵送、FAXまたは窓口でお申し込みください。募集チラシは、各学校や社会福祉協議会、区役所などの公所にあります。

みつば会、 28年度前期活動中です!



4月から、「みつば会は初めて!」という方もたくさんお迎えして、28年度前期のプログラムを実施中です。体操やゲームで体を動かしたり、工作で手先を使ったりと、毎週ちがう内容を行いながら、心と体の健康づくり・仲間づくりを目指しています!

下記の会場は現在参加者を追加募集しています。見学も随時できますので、社協までお問合せください。

広見コミュニティセンター
(西日置二丁目16-1)

毎週火曜日
9:30～11:30

富永神明集会所
(富永三丁目90)

毎週水曜日
10:00～12:00

東起町公民館
(東起町4-97)

毎週水曜日
13:30～15:30



※28年度後期(10月～3月)の募集は8月頃の予定です。

「みつば会」とは?

市内在住の65歳以上の方を対象に、中川区16会場で、毎週手芸・工作などの作り物や健康体操、レクリエーションなどを楽しみながら、介護予防・認知症予防と仲間づくりに取り組んでいます。「みつば会」は名古屋市の委託事業「名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業」の愛称です。

寄付のお礼



寄付金および寄付物品は、中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。(平成28年1月～4月)

●名古屋ヤクルト販売株式会社様 ●その他 匿名

お祝いごとや香典返しにかえての寄付を受け付けております。香典返しについては、あいさつ状をご用意いたします。

編集・発行

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

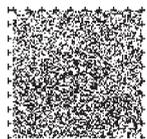
〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20

TEL (052) 352-8257 FAX (052) 352-3825

メールアドレス nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp

ホームページ http://www.nakagawashakyo.jp

区内のイベントやボランティア情報案内、研修室の貸出などを行っています。
お気軽にお問合せください!



＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「Welなかがわ」は、再生紙を使用しています。